

採く富士山の皇室代  
 孝安天皇の時一和と  
 あつたなりふ山ハ  
 一そま後やまと  
 だりのこと山  
 をあつたこと  
 三皇才一の  
 山ぐくとう  
 せふふまう  
 る神ハ木の花  
 さくやひめのさ  
 れのけんわ  
 なるの徳人まると  
 こらなりふ十一才月家  
 申の年ハ男女とも山  
 けい山の中ハあんなん  
 のさるれハ男女とも  
 さんけいハトあつた  
 為七月中旬いさく人  
 ふト山ハ山ハ一たさ  
 ねねおれハいさく人ト  
 山とさんけいハとあつた  
 七合ハあつた  
 ねなりはつたふくもあつた  
 くと見ハ風をさま一くの中あつた  
 ことハ山の中ハあつたふくもあつた  
 山ハ八日才一のあつたさるれハさるれハ  
 山ハさるれハさるれハさるれハ

とくや

